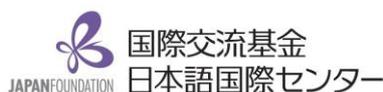


読解の教え方

Unit 2 実践 Part 3 教師の役割・まとめ



1. はじめに

いよいよこのコースの最後のパートになりました。ここでは、2 つのことを取り上げます。

まず、1 つ目は、このコースの^{もくひょうたっせい}目標達成の確認です。このコースの目標は、読むことと読解力をのばす教え方を知ることでした。皆さんはどのぐらい達成できたと思いますか。自己評価してみましょう。

2 つ目は、学習者の読解力を伸ばすための教師の^{やくわり}役割です。このコースで学んだことをもとに考えます。

このパートのキーワード

教師の^{やくわり}役割 ボトムアップとトップダウン 部分と全体 ^{すいそく}推測

2. コースの目標のふりかえり

皆さんは、コースの目標をどのぐらい^{たっせい}達成することができましたか。下の【タスク 1】で^{じこ}自己評価^{ひょうか}してみましょう。まだわからないところがある人は、それぞれのユニットやパートをもう一度見てください。

【タスク 1】下の(1)から(3)は、コースの説明に書かれていた目標です。このコースで出てきたキーワードを使って、あなたが学んだことを簡単にまとめてみましょう。

(1) 読むことや読解力について知る (Unit 1)

キーワード: 課題^{かだいすいこう}遂行、ボトムアップ、トップダウン、スキーマ、ストラテジー

(2) 読解の教材にある質問と読み方の関係を知る (Unit 2 Part 1)

キーワード: スキミング、スキヤニング、言い換え、内容理解

(3) 読解^{じゆぎょうけいかく}の授業計画の方法を知る (Unit 2 Part 2)

キーワード: 前作業^{まえさぎょう}、本作業^{ほんさぎょう}、後作業^{あとさぎょう}

3. 読解力をのばすための教師^{やくわり}の役割

このコースで学んだ皆さんには、コースの内容を生かしてよりよい読解の授業をしてほしいと思います。そこで、読解力をのばすために教師は何かができるか、教師の役割を考えます。

その前に、読解力についてもう一度確認しておきましょう。

読解力とは？

- 目的に合った読み方をして、その目的を達成^{たっせい}できる能力
- 教材としてのテキストを読むときは、教材の中の質問が読む目的になる

このコースでは、教師の役割を次の 4 点と考えています。

(1) 読み方に^{ちゅうもく}注目する

読解を教える目的は、ほかのテキストを読むときにも使える読み方を身につけることです。

テキストの中のことばや文法の学習だけではありません。今、読んでいるテキストを十分に理解することだけでもありません。読み方とは、テキストに関係あるスキーマや読みのストラテジーの使い方、テキストのことばと内容の情報の使い方です。学習者の答えが正しいかどうかだけでなく、どのように読めばテキストの質問に正しく答えられるかにも目を向けてください。学習者どうして、どのように読んだか、スキーマやストラテジー、ことばや内容の情報をどう使ったか話し合うのもいいでしょう。

(2) 質問を^{ぶんせき}分析する

どのような質問のとき、どのような読み方をするとよいかは、Unit 2 の Part 1 で学びました(図 1)。授業の前にテキストの質問を見て、答えるために必要な読み方は何か確認しましょう。一般的に、^{いっばんてき}トップダウンよりボトムアップの読み方、全体より部分について答える質問が多い傾向があります。そのためか、学習者もトップダウンの読み方や全体について答える質問を^{けいこう}苦手とする人が多いようです。同じような読み方をする質問が多かったら、ほかの読み方をする質問を教師が考えてつけくわえるといいでしょう。そのときは、ボトムアップよりトップダウンの読み方をする質問、テキストの部分より全体について答える質問を作りましょう。

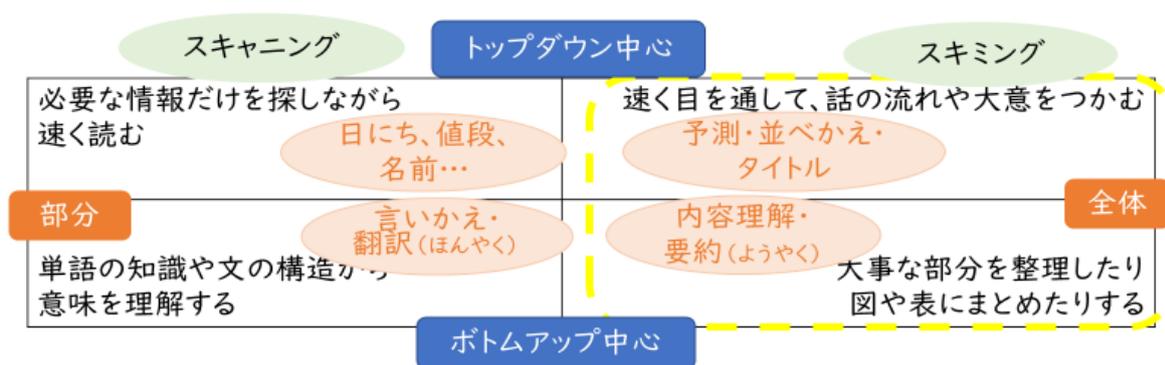


図1 読解教材の質問と読み方 (Unit 2 Part 1 まとめ)

(3) 前作業をくふうする

スキーマを使ったり推測をしたりしながらトップダウンの読みをするためには、前作業が大切です。前作業のポイントは2つあります。

- ① 学習者がスキーマを使ったり自分の経験を思い出したり内容について予測したりして、読みたい気持ちになってから、テキストを読むようにしましょう。
- ② 前作業では、テキストの中のことばや文法を教え過ぎないように気をつけてください。知らないものやわからないものが含まれていると、学習者にとって推測することを練習する機会になります。

(4) テキストを探す

読解力をのばすためには、教材のテキストだけでなく、たくさん読むことが大切です。学習者にとって興味を持てる内容や種類のテキストを探してみましょう。インターネット上にもたく

さんのリソース（生教材、レアリア）があります。生教材やレアリアには質問がないことが多いです。そんなときは、教師が質問を作ってください。さまざまな読み方ができる質問がいいですが、特に、ボトムアップよりトップダウンの読み方をする質問、テキストの部分より全体について答える質問を作りましょう。

【タスク 2】次のサイトのとくちょうは、どれですか（A-D）。テキストに質問がついていますか。

質問がついているものには○、ついていないものには×を書いてください。4 つのサイトへは、

読解リソースがあるサイト	とくちょう	質問
①「みんなの教材サイト」JFS 読解活動集（ログインが必要です） https://www.kyozai.jp/go.jp/kyozai/material/jfs/home/ja/render.do		
②「日本語能力試験 JLPT」公式問題集 https://www.jlpt.jp/samples/sampleindex.html		
③「KC よむよむ」 https://www.jp.go.jp/j/kansai/resource/		
④「NHK web easy」 https://www3.nhk.or.jp/news/easy/		

- A) 文字を読むのが苦手でもマンガならだいじょうぶという学習者や、初等、中等教育の学習者にも読む楽しさが体験できます。
- B) 生活の中にあるテキストを紹介しています。タスクも、実際の生活に近いものや学習者が自分で考えて反応するものになっています。
- C) やさしい日本語で毎日のニュースが書かれています。日本や世界で起こっていること、災害や病気への注意もわかります。
- D) 日本語能力試験（JLPT）を受けたい学習者は、実際の問題を使ってテストの形式に慣れることができます。

4. まとめ

このコースで学んだことと、教師の役割の中で、これから読解の授業に取り入れたいことがありましたか。コースの内容をもう一度学習したい人は、このビデオ (mp4) をくり返し見たり、テキスト教材 (pdf) を読んだりしてみてください。

今後、皆さんの読解の授業がより楽しく、効果的になるよう、お祈りしています。では、またどこかでお会いしましょう。

■ このコースの参考文献と参考サイト

- 国際交流基金 (2006) 『読むことを教える』 (国際交流基金 日本語教授法シリーズ 7) ひつじ書房
- 「みんなの教材サイト」JFS 読解活動集 (ログインが必要です)
<https://www.kyozai.jpf.go.jp/kyozai/material/jfs/home/ja/render.do>
- 「日本語能力試験 JLPT」公式問題集 <https://www.jlpt.jp/samples/sampleindex.html>
- 「KC よむよむ」<https://www.jpf.go.jp/j/kansai/resource/>
- 「NHK web easy」<https://www3.nhk.or.jp/news/easy/>

■ タスクの答え

【タスク1】(例)

(1) 日常生活の「読み」は、さまざまな読み方で、さまざまな目的を達成する課題遂行である。

私たちは読むとき、ボトムアップ中心の読み方とトップダウン中心の読み方を切り替える相互

交流の読み方をしている。同時に、テキストの内容に関する知識や経験であるスキーマや、

「読み」を効果的、効率的にするさまざまなストラテジーを使っている。

(2) 日にちや名前などの情報の質問は、必要な情報だけを探しながら読むスキニングの読み方を使う。予測や並べ替え、タイトルについての質問は、速く話の流れや大意をつかむスキニングの読み方を使う。内容の表や図を使った内容理解の質問や要約は、全体や広い範囲の大事な部分を整理したりする読み方を使う。言いかえの質問や翻訳は、ことばや文法の知識から意味を理解する読み方を使う。

(3) 読解授業の計画は、前作業、本作業、後作業の3つの部分で考える。前作業では、学習者がテキストに興味を持ち、その内容についてのスキーマを活性化させるようにする。そして、テキストを理解するのに必要なことばや内容に関する知識を確認する。本作業では、状況や目的を設定し、さまざまなストラテジーを使って読む質問をする。後作業では、テキストの内容を使って、感想や意見を話したり書いたりし、テキストの中に出てきたことばや文法などの学習をする。

【タスク2】

読解リソースがあるサイト	とくちょう	質問
①「みんなの教材サイト」JFS 読解活動集 https://minnanokyozaai.jp/kyozai/material/jfs/home/ja/render.do	B	○
⑤「日本語能力試験 JLPT」公式問題集 https://www.jlpt.jp/samples/sampleindex.html	D	○
⑥「KC よむよむ」 https://www.jpj.go.jp/j/kansai/resource/	A	×
⑦「NHK web easy」 https://www3.nhk.or.jp/news/easy/	C	×